

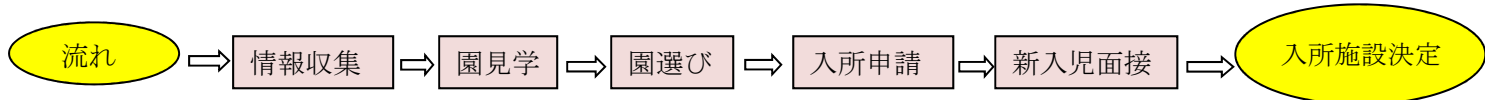


やまもも(小松島市)

2022年度
1号 9月

保活を考えておられる保護者の皆さんへ

○子どもを保育所(園)やこども園に預けてお仕事をお考えの方はたくさんおられると思います。申請時期はまだまだ先と思いがちですが、すぐにやって来ます。(12月上旬)今回は入所(園)までの流れと、よく聞かれる心配事についてご案内します。



●まず、情報収集から始めましょう。児童福祉課・各保育施設にある「入所(園)のしおり」(幼稚園・保育所・認定こども園 入園案内 申し込みのご案内)や近所に入園している保護者に尋ねる、園の子育てひろばや支援センターに参加する等での情報収集が大切です。

○よくある悩みごと

どんな保育所(園)? どこにあるの?
 近い保育所(園)が希望! 駐車場はあるの?
 保育時間は? 保育の内容が知りたい!
 子どもに食物アレルギーがあるのだけど? 等

○悩み解消へ! まずは保育所(園)見学をしましょう。

- ・必ず事前に電話予約をしましょう。
- ・聞くことをリストアップしてみましょう。
- ・全クラスを見せてもらうと、園の特徴がよくわかると思います。等



小松島市子育て支援情報については、市のホームページに詳しく掲載されております。PC、スマホなどからご覧ください。

・・乳幼児期に「かむ」習慣をつけると・・

食えることが楽しくなります。
かむことで、食べ物
の感触や味を十分に
味わえます。
手づかみなど自分で
食べる意欲につ
ながりますね。

自分の、ひと口量
を知り、かむこと
で食べ物を細かく
砕き、のどに詰ま
りにくくできるこ
とも大切です。

よくかむことで唾液
が多く分泌され、食
べ物の消化や栄養の
吸収を助けます。ま
た唾液には口の中を
清潔に保つ働きがあ
り、虫歯の予防にもつ
ながりますね。

谷川恵・古橋紗人子
「保育とカリキュラム」参照

ママ・・・「もぐもぐ、ゴックンね。ママのおくち
みてね。じょうずね。」
♡ ママのお口の動きを見せてあげるのもいいですね。

●利用者支援専門員からのお知らせ
保健センターにおける9~10か月健診
に、毎回利用者支援専門員が伺います。
お越しになられた保護者の方でご相
談、お尋ねになりたい事があれば、お気
軽にお声かけください。

事業内容	「利用者支援事業」 ・子育ての悩み、困っていることへの相談、助言。 ・利用できる施設、制度の情報、関係機関との連絡調整など。	
対象	子どもおよびその保護者、妊婦(子育て家庭)	
受付時間	月曜日~金曜日 8:30~17:15(祝日除く)	
場所	小松島市児童福祉課 子育て支援担当窓口 (1階⑩番窓口)	
担当者	利用者支援専門員 児童福祉課 子ども・子育て支援担当 ☎32-2114	